

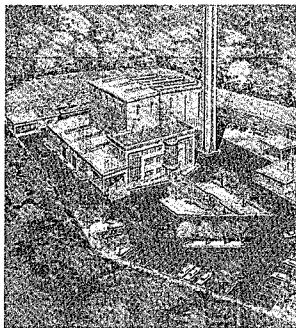
②(前のページからつづく)
 地で初めて車両の一貫生産が行われることになったわけであり、「鉄道のまち」再生へ向けての大きな一歩と高く評価しているところでありました。また、昨年には著名な鉄道研究家をお迎えし、連続して「鉄道文化講演会」も開催いたしました。鉄道を生かしたまちづくりはどうあるべきか、示唆に富む提言も数多くいただいております。そこで、新年度におきましては、従来から市民の皆さんに呼びかけてまいりました「鉄道文化村」構想の実現へ向けて、本格的な調査研究活動に取り組みることといたしました。関係する機関も多く、また広域的な取り組みも必要

となる。大構想ではありますが、鉄道という新津市固有の資源を生かし切ったまちづくりへ向けて、徐々に熟度を高めてまいりたいと存じます。
 また、「鉄道文化村」構想と関連いたしますが、車両製作所の第一号車の完成を記念し、四月末に試乗会が予定されておりますので、市民挙げてこの第一号車両の完成をお祝いしたいと考えているところでもあります。

さて、市民の皆さんの多様な文化活動を保証する場として、いわゆる「文化会館」の設置要望が強くなっております。その必要性については私も十分に承知いたしております。一昨年から市議会に特別委員会が設置され、どのような内容で、規模はどれくらいがふさわしいのか、またその位置は

どこが適当かなど鋭意、調査研究にお取り組みいただいているところであり、その労を多とするものであります。しかし、財源の問題をはじめ、建設後の管理運営方法、効果的な利用方法などお詰めなければならぬ課題も多いというのが現実かと認識しております。いずれにいたしましても、多くの市民の皆さんが待ち望んでいる「文化会館」でありますので、市議会をはじめ市民の皆さんの意見集約の推移を見守るとともに、その実現へ向けて一つひとつ課題を整理しながら取り組みを進めてまいりたいと考えております。

環境と利便性の調和するまちをつくるために



今年の末に稼働するクリーンセンター(完成予想図)



食用油のリサイクル、手作りせけん

平成七年度の基本的な考え方の部分で申し上げましたように、環境と利便性の調和のとれたまちづくりを進めることが肝要かと存じます。環境の保全・再生と言いま

しても、それは保全する方が最終的に市民生活に便益をもたらすという確固たる考えがなければなりません。一方では、良好な環境を自らの手でつくりだすという積極

的な取り組みも求められておりまして、その一例として、廃棄物処理の課題を挙げることができようかと思えます。
 永年の懸案でありましたクリーンセンターが、多くの皆さんのご理解、ご協力のもと順調に工事が進み、今年の末には稼働開始が予定されるまでになりました。しかし、新しい施設が完成したからといって、廃棄物処理の課題が解決するということではありません。むしろ私は、この新しい施設の完成を機に、市民の皆さんにより徹底なごみの分別とごみ減量化に努

お買物、ご用命は市内で

花に託して心を贈る
 全国どこにでもお届けします

花キューベット

小林生花店

〒520-0001 新町1丁目 TEL 22-1080
 22-5707(夜)

年回収を実施することといたしました。また、各種団体の皆さんによつて積極的に集団回収が取り組まれております。これらに一人ひとりの市民の皆さんが積極的に関わることによって、大きく状況は変わってまいります。

生ごみについても同様であります。コンポスト等を利用して大地に返す方法もありますし、当市ではEM菌を使って生ごみ処理を行うグループも活発に活動しております。また、昨年から食用油のリサイクルを進めるために、手作り石鹸の活動も始まっております。それぞれに合ったやり方で、もう一度廃棄物を見直していただければと思ひます。日々の生活の最も基本的な部分から見直しを進めていただき、新津市に「ごみ文化」とも言うべき生活文化が確立されるよう、行政としても積極的に廃棄物処理の課題に取り組んでまいりたいと考えております。クリーンセンターが稼働を始める平成七年度、新津市の「リサイクル元年」となるよう強く希望したいと思ひます。

また、「緑の遊歩道ネットワーク」整備事業や秋葉公園整備事業、街路樹植栽事業なども継続して進め、潤いのある環境づくりに努めることといたしております。この関連といたしまして、「生け垣設置奨励助成制度」の枠拡大をはか

た。このほか、今年五月には当市

環境と利便性の調和のとれたまちづくりには、このほかにも課題が山積しております。公共下水道事業につきましては、今年度から第四期事業として東部・荻川地区で事業に着手いたしました。水環境の保全のためには公共下水道の普及をはかることが何よりの急務でありまして、新年度から「緊急下水道整備特定事業」を導入し、一層の事業促進をはかることといたしております。また、湛水常襲地帯の解消や排水路改修を引き続き進めるとともに、水道事業では老朽石綿セメント管敷設替え事業、出水不足解消事業に努め、生活環境の整備に取り組むことといたしております。

また、良好な環境の保全・再生をはかる施策とともに、環境と調和する形で日々の生活の利便性・機能性を向上させることも行政の責務であります。地域の実情に見合った生活道路の整備に引き続き力を注ぐとともに、東バイパス、国道四〇三号線、四六〇号線、阿賀バイパスなど基幹道路網の一層の整備促進へ向けて各関係機関へ働きかけてまいりたいと思ひます。

また、消雪パイプ敷設路線の延長に取り組むほか、農村部の生活環境改善の一環として、農村総合整備モデル事業の一層の推進に力を入れることといたしております。

なお、新年度におきましては、市庁舎周辺の公共空間整備の一つとして、道・水路を一体的に改良整備する事業を開始し、市庁舎を中心とする一帯の環境整備、機能性向上をはかることといたしました。

また、緑の遊歩道ネットワーク整備事業や秋葉公園整備事業、街路樹植栽事業なども継続して進め、潤いのある環境づくりに努めることといたしております。この関連といたしまして、「生け垣設置奨励助成制度」の枠拡大をはか

このほか、今年五月には当市

いたしているものだというところをご理解いただければと思ひます。

さて、教育に関する施策について

まちづくりは、あらゆる要素が相互に関連する総合事業であります。一つの局面だけを切り離してとらえることは適切ではありません

らはいずれも相互に密接に結び付

いて、教育に関する施策について

に広く、幼児からお年寄りの皆さん

春の感謝企画

当社が施工した屋根は無料点検
 そうでない方 **2,000円**で点検 ▶ **4月15日(土)まで**

技能士のいる店 **(有)関口瓦工業** 新津市草水町3 TEL 22-0984

お買物、ご用命は市内で

フレッシュな香り、豊富な果汁

②有田産 清見オレンジ
 樹上完熟

デザート・ご贈答に今・人気です
 スマイルカットでお召し上がり下さい。

やまいし

フルーツ & ギフト

TEL 23-0397
 FAX 23-3158

本町2(新光商店街)

花に託して心を贈る
 全国どこにでもお届けします

花キューベット

小林生花店

〒520-0001 新町1丁目 TEL 22-1080
 22-5707(夜)